

# 大豆畑まめだより

2017年度第1号  
大豆トラスト推進事務局  
地域活動推進部  
TEL: 029-303-1616

## ■2017年度 大豆トラスト運動がはじまりました！■

2017年度で8年目を迎える「大豆トラスト運動」が今年も始動しました。しょうゆや味噌、豆腐に納豆など、日本に古くから伝わる食材の原料となる大豆。こんなに日本にあふれているものなのに、今や日本国内の自給率はわずか7%しかありません。戦後、国民の安定的な食料の確保や日本古来の種子（米・大豆・麦）を守るために制定された「主要農産物種子法」は、廃案が決定し、日本人が代々大切に受け継ぎ、守ってきた種子は危機に立たされています。海外では、特定の農薬に負けないように、遺伝子を組換えた大豆が主流になっているのも、目を背けられない現状です。

パルシステム茨城では、「国産大豆を守ろう！地域を元気にしよう！」との思いから、2010年より「大豆トラスト運動」に取り組んでいます。組合員に大豆畑の一定区画にお金を出していただくことで、大豆畑のオーナーになり、生産者とともに安全・安心な国産大豆を育てていきます。

“トラスト (trust)” は英語で“信頼”を意味する言葉。生産者と私たち消費者の『信頼』があってこそできる「大豆トラスト運動」。まだまだ小さな運動ですが、パルシステム茨城として、より大きな広がりとなるよう取り組んでまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 生産者紹介

### はなやか 葉菜野果産直 井坂 安男さん

私は、葉菜類を昭和59年から周年栽培※しています。パルシステムさんのお付き合いは20年近くになり、小松菜（周年栽培）とチンゲン菜を出荷しています。大豆栽培は、部落の営農組合での経験です。



大豆トラストでは除草剤が使用できないので、マルチ栽培にしました。部落の畑は土が肥えていて、木ぼけになり、大豆トラストを始めて3年は失敗しました。マルチをしなければ収穫できたかも…？

当産直事務所近くの畑に移動してからは、マルチ栽培で成功。1年目で10aあたり250kg超、2年目で200kg程度、3年目では150kg程度の収量がありました。4年目では、連作と天候不順の影響で少しの収穫しかありませんでした。

今年は、新しい畑での栽培。発芽は9割以上（7/19現在）で、オーナーのみなさんに見てもらいたいほどです。マルチがない箇所が3~4mくらいあり、雑草の出具合も見てもらいたいです。収穫目標は500kg以上。プレッシャーはありますが、頑張ります！草取りは、多くのオーナーさんに手伝ってもらいたいです。待ってます！

※周年栽培・・・季節の推移にかかわらず、年間を通じて行う栽培。

### JAやさと 中村 信之さん

農業（稲作・大豆）を始めて3年になります。今年は、稲作10ha、大麦6ha、大豆6haを栽培する予定です。稲作が昨年の倍の面積になったため、田植え作業が遅れ、6月後半までかかり、6月上旬の大麦の刈り取り後に田植え作業が続き、そのため、大麦圃場のあとに大豆を播種する都合で、大豆播種が遅れています。家族、外部作業依頼者の手伝いもあり、何とか作業をこなしております。

化学肥料・除草剤なしでの大豆栽培は難しいとは思いません。大豆栽培農家のほとんどは、播種前・播種後に防毒マスクをしながら除草剤を散布しますが、それをしていだけ手抜きになるかもしれません。大豆圃場が草だらけになり、地権者やご近所の評判が気になりますが、除草をするための中耕カルチ作業もなしで、施肥・播種・刈り取り作業のみで10aあたり600kgの収穫を目指したいと思います。

自分の大豆栽培はトラクターによる耕起・播種・除草・コンバインの刈り取りになり、ほぼ作業機操作のみになるので、作業自体は重労働とはならないと思います。稲・麦と栽培面積との兼ね合いで、トラクターが1台なので、どうしても管理・作業が疎かになる部分があるので、トラクターやオペレーター、人員を増やしていきたいと思っております。



## ■大豆トラストオーナー説明会報告（みとセンター・スマイルパル土浦館）■

6月10日（土）・6月11日（日）、大豆トラストの説明会が2日間に渡っておこなわれました。大豆トラスト趣旨説明では「国産大豆を守ろう！地域を元氣しよう！」との思いで大豆トラスト運動が始まったこと、食糧自給率の低さなどの説明のほか、大豆の自給率は7%しかなく輸入の70%はアメリカからで、大部分が遺伝子組換え大豆であること、その大豆が国内で消費されており、安全性が懸念されていること、などの説明をしました。

生産者の挨拶は茨城産直センター改め葉菜野果産直の井坂さんと、今年からJAやさと大豆トラスト畑の生産者になった中村さんが、天気や害虫、雑草との闘いで農業の大変さ、難しさについて話されました。

ほんもの実感DVD「エコ・バナナ」の上映も行い、エコ・バナナと市販品（一般）の違いが良く分かり商品選択の基準を再確認できたと思います。

食育プロジェクト「もぐもぐキャラバン」による食育出前授業『すごいぞ！！大豆パワー！！』の上演や、きなこ飴作りデモがあり、クイズや楽しいイラストで大豆の種類や栄養について話して頂き大変好評でした。

その後の昼食交流では、パルシステム商品紹介の一貫として、らくらくごはんセット（大豆と根菜の炒め煮）や、ちらし寿司、ごぼうサラダを使った料理を提供しました。「こんな商品があるなんて知らなかった！」「美味しいので今度買ってみよう！」などの意見がありました。和気あいあいと話が弾み、楽しく過ごすことが出来ました。最後に抽選会で締めくくり、お開きになりました。今年もこれから草取りや味噌作り、収穫を祝う会など行事がありますので御参加よろしくお願ひします。

### ★今後の予定★

- ◆8月～9月
  - ・大豆畑の草取り企画  
(葉菜野果産直・JAやさと両産地で実施)
- ◆10月～11月
  - ・大豆の収穫（生産者が行います）
- ◆2018年1月～2月
  - ・みそ作り教室開催！（後日案内発送）
  - ・収穫した大豆の発送（大豆で受取り希望の方）
- ◆2018年3月
  - ・大豆の収穫を祝う会（後日案内発送）
  - ・収穫した大豆で味噌の仕込み開始
- ◆2018年11月頃
  - ・完成した味噌の発送（味噌で受取り希望の方）

※収穫した大豆の受取りは、以下3つのパターンからお選びいただけます。（\*1口2kg保証）

- ① 全量を大豆で受け取る
- ② 全量を味噌に加工して受け取る
- ③ 大豆と味噌を半々にして受け取る

※活動の報告を皆様へお伝えするため、「大豆畑まめだより」を年間4回発行します。

### 追加募集中！

### \*大豆畑の草取り企画\*

#### ■葉菜野果産直（東茨城郡茨城町小幡813-2付近）

★1回目★

8月5日（土）

★2回目★

9月16日（土）

#### ■JAやさと（石岡市下青柳484・485・486）

\*石岡市フラワーパーク向い

★1回目★

8月19日（土）

★2回目★

9月17日（日）

◆時間：8:30～10:30予定（受付8:15～）

◆持ち物：軍手またはゴム手袋、草刈カマ、帽子、タオル、飲み物、レジャーシート

※雨天の場合は翌日に延期となります。延期の場合、前日の18:00までに判断し、ご連絡します。

※詳細案内および集合場所地図は、後日お知らせいたします。

《お問合せ・お申込み先》

パルシステム茨城 大豆トラスト推進事務局  
TEL：0120-303-169（月～金9:00～17:30）

## ■大豆の種まき報告■

6月28日（水）、茨城町の新しい圃場にて大豆の種まきをしました。品種はタチナガハです。この日の天気は種まきの時間帯に雨が降っていましたが、例年、雨天の時は中止にしているのですが2～3日後に気温が高くなる予報でしたので決行となりました。（マルチの中が高温の状態では種まきをすると種が傷んでしまうそうです。）

圃場周辺はなかなか雨に恵まれない日が続いていたようで、たしかに表土は雨で湿っていても中の方は乾いていました。

機械を使えば短時間で終える作業かもしれませんが、手で蒔くことでマルチの穴にもれなく種を蒔くことができます。土に触れ身体を動かすことで癒しの効果もあるかもしれません。畑仕事の大変さも実感できたことでしょう。

種まきに参加されたオーナーの皆さん、葉菜野果産直の皆さん、大豆トラスト推進事務局スタッフ、大勢の手によって無事、種まきを終了できました。雨の中、お疲れ様でした。

★やさとでも大豆の種を蒔きました！★  
(6月27日/中村さんより)



## 大豆トラスト推進事務局メンバー紹介

\*名前：斎藤 紀恵子

\*エリア：なか

\*ひとこと：  
大豆をもっとお料理に!!

\*名前：飯塚 美世子

\*エリア：なか

\*ひとこと：  
国産大豆を広めよう!

\*名前：赤須 一夫（理事）

\*エリア：なか

\*ひとこと：みんなで参加しよう!

\*名前：稲毛田 貴子

\*エリア：しもつま

\*ひとこと：  
美味しい大豆を食べよう!

\*名前：石井 恵美子（理事）

\*エリア：みと

\*ひとこと：土と仲良く!

\*名前：石垣 則子（理事）

\*エリア：ひたち

\*ひとこと：頑張ります!

\*名前：福田 容子

\*エリア：つちうら

\*ひとこと：仲良く楽しく♪